

変更理由書

1. 案件名

富良野都市計画準防火地域の変更（富良野市決定）

2. 決定経緯

富良野都市計画準防火地域は、昭和45年に約32.9haを当初決定し、その後、昭和46年の拡大変更により約36.4haとなり、現在に至っている。

年月日	告示	面積	備考
昭和45年4月11日	富良野市告示第22号	約32.9ha	当初決定
昭和46年12月24日	富良野市告示第64号	約36.4ha	変更

3. 都市計画変更の目的

準防火地域内における土地利用の現状と将来的な見通しを勘案し、今後の土地利用との整合性を確保するため都市計画準防火地域の適正な変更を行う。

4. 都市計画変更の内容

①【1.本町地区、2.若松町地区、3.幸町第一地区、4.幸町第二地区、5.鉄道沿線地区】
標記の地区は、主に専用住宅や共同住宅、鉄道関連施設が立地しており、今後も同様の土地利用が見込まれることから、土地利用の見通しとの整合性を確保するため、準防火地域の指定範囲を縮小する。

②【6.西大通地区】

当該地区は、近隣商業地域に指定されており、商業系用途地域との整合性を確保するため、準防火地域の指定範囲を拡大する。

5. その他

準防火地域の面積について、変更するにあたり面積の精査を行った結果、誤差が確認されたため併せて修正を行う。